

暴力団等の排除に関する誓約書兼同意書

私（当法人・当団体）は、新潟市被災建物等の復旧・再建事業者利子軽減事業補助金軽減事業補助金の申請を行うにあたり、下記の事項について誓約します。

記

- 1 私（当法人・当団体）は次のいずれにも該当しません。また、その確認のため、新潟県警察本部に対して照会が行われる場合があることに同意します。
 - (1) 暴力団（新潟市暴力団排除条例（平成24年新潟市条例第61号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
 - (2) 暴力団員（新潟市暴力団排除条例第2条第3号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
 - (3) 役員等（法人である場合は役員又は支店若しくは営業所の代表者その他これらと同等の責任を有する者をいい、法人以外の団体である場合は代表者、理事その他これらと同等の責任を有する者をいう。）が暴力団員である者
 - (4) 暴力団又は暴力団員が経営に実質的に関与している者
 - (5) 自己、その属する法人その他の団体若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している者
 - (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金を提供し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
 - (7) その他暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者
- 2 1の誓約事項に反した場合若しくは誓約が虚偽であった場合に補助金の取消を受けたときは、これに異議なく応じます。
- 3 役員等名簿に記載されたすべての者は、暴力団員等であるか否かの確認のため、新潟県警察本部に対してこの名簿による照会が行われる場合があることに同意しております。なお、名簿記載内容は事実と相違ありません。

____年 ____月 ____日

(宛先) 新潟市長

〔法人、団体にあつては所在地〕

住 所

〔法人、団体にあつては名称及び代表者の氏名、性別、生年月日〕

(ふりがな)

氏 名

〔代表者性別〕(男・女)〔代表者生年月日〕(大正・昭和・平成・西暦) ____年 ____月 ____日

※ 市では、新潟市暴力団排除条例に基づき、行政事務全般から暴力団を排除するため、申請者に暴力団等ではない旨の誓約をお願いしています。

役員等名簿(一覧表)

〔法人、団体にあつては名称及び代表者の氏名〕

(ふりがな)

氏名

役職	氏名	ふりがな	生年月日	性別	住所
【記載例】 代表取締役社長、 事業主	新潟太郎	にいがた たろう	T・ <input checked="" type="radio"/> ・H 11年11月11日	<input checked="" type="radio"/> 男 ・ <input type="radio"/> 女	新潟市〇〇区〇〇1丁目1番1号
			T・S・H 年 月 日	男 ・ 女	
			T・S・H 年 月 日	男 ・ 女	
			T・S・H 年 月 日	男 ・ 女	
			T・S・H 年 月 日	男 ・ 女	
			T・S・H 年 月 日	男 ・ 女	
			T・S・H 年 月 日	男 ・ 女	
			T・S・H 年 月 日	男 ・ 女	
			T・S・H 年 月 日	男 ・ 女	

【記載方法】

- ① 記載例に従って、役職、氏名、ふりがな、生年月日、性別、住所を記載してください。
- ② 法人の場合には登記事項証明書に記載されている役員全員及び支店若しくは事務所の代表者を記載してください。団体及び個人事業者の場合には代表者を記載してください。
- ③ 生年月日の記載について、T：大正，S：昭和，H：平成として、元号の記号に○をつけてください。
- ④ 性別の記載について、どちらかに○をつけてください。
- ⑤ 同一内容であれば任意の様式での提出も可とします。

※ 上記に記載された個人情報については、暴力団員等の該当性の確認にのみ使用し、その他の目的には一切使用しません。また、その取扱いについては、新潟市個人情報保護条例を遵守し、適正に管理いたします。

※ 市では、新潟市暴力団排除条例に基づき、行政事務全般から暴力団を排除するため、申請者に暴力団等ではない旨の誓約をお願いしています。